

第5回演習課題

以下の課題をこなし、[提出要領](#)に従って提出しなさい。

問1（基礎）：

以下のプログラムは、Javaのコーディング規約に従っていない。コーディング規約に従ってコードの修正(リファクタリング)を行いなさい。

※注意：名前を変更する場合は、Eclipse上でその名前をドラッグして「右クリック」→「リファクタリング」→「名前の変更」を使うこと。単純にキーボードから書き換えると、書き換え忘れが頻繁に起こり、悲惨なことに...

kadai3_1.java

```
import java.io.BufferedReader;
import java.io.FileNotFoundException;
import java.io.FileReader;
import java.io.IOException;
import java.io.InputStreamReader;
import java.util.HashMap;

/*
 * 第3回演習問1：英和辞書プログラム.
 */
public class kadai3_1 {
    /*辞書データ. <単語,日本語訳>のマップ */
    HashMap <String, String> m = new HashMap <String,String>();

    /*
     * 辞書ファイルをロードして、マップに読み込む
     */
    public void Dictionary_File(String f) {
        m.clear(); //一旦マップを空にする

        try {
            //ファイルをオープン
            BufferedReader br = new BufferedReader(new FileReader(f));
            String line;

            //1行ずつ読み出して
            while ((line = br.readLine()) != null) {
                //タブで分割
                String [] data = line.split("\t");
                if (data.length >= 2) {
```

```

//マップに登録する
m.put(data[0], data[1]);
}
}
br.close();
} catch (FileNotFoundException e) {
System.err.println("辞書ファイル " + f + "が見つかりません。");
System.err.println("終了します。");
System.exit(1);
} catch (IOException e) {
System.err.println("辞書ファイル読み込み中, IO例外が発生しました。");
System.err.println("終了します。");
System.exit(1);
}

}

/*
 * キーボードから文字列を受付け, 入力された文字列を返す.
 * 例外が発生すればやり直す.
 */
public String mojiiretsu() {
String str;
try {
BufferedReader br = new BufferedReader(new InputStreamReader(System.in));
str = br.readLine();
} catch (IOException e) {
System.err.println("IO例外です. 再入力。");
str = mojiiretsu();
}
return str;
}

/*
 * 単語を検索する
 */
public void searchBooks() {
System.out.println("■簡易英和辞典：");
while (true) {
System.out.println();
System.out.print("◎単語入力？(空行で終了)：");
String word = mojiiretsu();

//空行のチェック
if (word.equals("")) {
System.out.println(" # 終了します。");
break;
}

//検索
if (m.containsKey(word)) {

```

```

String meaning = m.get(word);
System.out.println(word);
System.out.println(" " + meaning);
} else {
System.out.println(" そのような単語はありません. ");
}
}

}

/*
 * メイン関数
 */
public static void main(String[] args) {
kadai3_1 k = new kadai3_1();
k.Dictionary_File("eiwa.txt");
k.searchBooks();
}

}

```

問2 (応用) :

[第5回・例題2のクラス図](#)に従って、友達管理アプリケーション（拡張版）を実装しなさい。ファイルへのリストの保存(save), 読み出し(load)は余裕がある人だけ取り組むこと。

- ユーザは、メニューから以下の操作のうち1つを選択し、プログラムを利用する。終了が選択されるまで、繰り返し行う。
- [1: 友達リストを見る] 現在登録されている友達リストを表示する。
- [2: 友達を追加する] 名前、電話番号、メールアドレスを入力して、友達をリストに追加する。
- [3: 友達を削除する] 番号を入力して、リストから友達を削除する。
- [4: 友達の詳細を見る] 番号を入力して、友達の詳細情報を確認する。
- [0: 終了する] プログラムを終了する。

実行例

■友達リストを管理します。コマンドを入れてください。

[1: 友達リストを見る, 2: 友達を追加する, 3: 友達を削除する, 4: 友達の詳細を見る, 0: 終了する]

1

[リスト] 友達リストを表示します.

no: name

■友達リストを管理します. コマンドを入れてください.

[1: 友達リストを見る, 2: 友達を追加する, 3: 友達を削除する, 4: 友達の詳細を見る, 0: 終了する]

2

[追加] 友達を追加します.

名前: Masahide Nakamura

電話番号: 078-123-4567

メールアドレス: masa-n@cs.kobe-u.ac.jp

Masahide Nakamuraさんを追加しました.

■友達リストを管理します. コマンドを入れてください.

[1: 友達リストを見る, 2: 友達を追加する, 3: 友達を削除する, 4: 友達の詳細を見る, 0: 終了する]

2

[追加] 友達を追加します.

名前: Haruhisa Maeda

電話番号: 090-1111-2222

メールアドレス: maeda@aniki.org

Haruhisa Maedaさんを追加しました.

■友達リストを管理します. コマンドを入れてください.

[1: 友達リストを見る, 2: 友達を追加する, 3: 友達を削除する, 4: 友達の詳細を見る, 0: 終了する]

2

[追加] 友達を追加します.

名前: Shota Nakatani

電話番号: 0786-98-7654

メールアドレス: shota-n@example.com

Shota Nakataniさんを追加しました.

■友達リストを管理します. コマンドを入れてください.

[1: 友達リストを見る, 2: 友達を追加する, 3: 友達を削除する, 4: 友達の詳細を見る, 0: 終了する]

1

[リスト] 友達リストを表示します.

no: name

0: Masahide Nakamura

1: Haruhisa Maeda

2: Shota Nakatani

■友達リストを管理します. コマンドを入れてください.

[1: 友達リストを見る, 2: 友達を追加する, 3: 友達を削除する, 4: 友達の詳細を見る, 0: 終了する]

4

【詳細】 何番の友達を確認しますか？1

名 前： Haruhisa Maeda
電 話： 090-1111-2222
メール： maeda@aniki.org

■友達リストを管理します。 コマンドを入れてください。

[1: 友達リストを見る, 2: 友達を追加する, 3: 友達を削除する, 4: 友達の詳細を見る, 0: 終了する]
3

【削除】 何番の友達を削除しますか？0

■友達リストを管理します。 コマンドを入れてください。

[1: 友達リストを見る, 2: 友達を追加する, 3: 友達を削除する, 4: 友達の詳細を見る, 0: 終了する]
1

【リスト】 友達リストを表示します。

no: name

0: Haruhisa Maeda
1: Shota Nakatani

■友達リストを管理します。 コマンドを入れてください。

[1: 友達リストを見る, 2: 友達を追加する, 3: 友達を削除する, 4: 友達の詳細を見る, 0: 終了する]
0

終了します。

ヒント：

- 第3回の演習のコードを無理やり改造して作らないこと。1から作った方がすっきりする。
- クラス図から先にコードのスケルトン（骨組み）を作ってしまう。メソッドの中身は後回し。
- Friendは友達データ, FriendListは友達データベース, FriendManagerはユーザとのインタフェースというように責務を分けている。
- KeyBoardクラスは汎用的なユーティリティ（道具）クラス。staticメソッドは、int num = KeyBoard.inputNumber()のように呼び出す。

問2（発展）： （余裕のある人だけ取り組みなさい）

複数のリストを切り替えて管理できるようにするには、どうすればよいだろうか？（例：仕事用リスト，プライベート用リスト，SNS用リスト） 必要ならクラ

ス設計を見直して，アプリを拡張しなさい.

masa-n@cs.kobe-u.ac.jp

(C) Masahide Nakamura, Kobe University

Last updated: 05/25/2020 13:20:19